

早めに、こまめに、根気よく アレチウリの駆除にご協力をお願いします

アレチウリはウリ科の外来種で、ツルを伸ばしながら他の植物に覆いかぶさり、長いものでは10m以上にも成長します。

放っておくと、従来の自然生態系を壊してしまうほか、山林や農地の荒廃化をもたらすおそれがあります。

本来の自然環境と山野草、優良農地を守るために、地域や個人で駆除をお願いします。



【駆除のポイント…】

種子をつける前に駆除

地面に落ちた種は翌年に次々と発芽し、勢力をかくだいでいきます。種子をつくらせないことが駆除の第一歩です。

小さいうちに抜き取る

成長してからの駆除は大変ですが、芽生えたばかりの頃を狙えば簡単に抜き取れます。

1年に数回抜き取る

土の中の種は10月頃まで次々と発芽します。実を結ぶ9月までに3～4回抜き取りを行うと効果的です。

駆除作業は数年間続ける

土の中で眠っていて、翌々年以降に発芽する種もあります。姿が見えなくなるまで油断は出来ません。

ほかの外来種も一緒に

オオブタクサなども見つけたら一緒に駆除し、在来山野草の生育環境を守りましょう。



その成長力を示すように、アレチウリは芽生えた頃からビッグサイズ。双葉の段階で5～10cmにも。おかげで見つけやすい。除草剤には弱いようですが、他の植物まで枯らしてしまつては本末転倒。しかも種があればまた生えてきます。地道な抜き取りを続けるのが、結局が一番効果的です。駆除を重ねるごとに、自生する在来植物の種類が増えてきたとの報告もあります。

農政課農政係・電話：0268-64-5894

チャレンジ! 家庭菜園 「ふれあい市民農園」空き区画あります。

家族で「土いじり」をしたい! 自分で野菜を作りたい!!
でも… まだ大丈夫。今年から多くの方に利用していただいている「ふれあい市民農園」で秋冬野菜の栽培にチャレンジしませんか?



次の市民農園では、利用者を募集しています。

農園名	地区	募集区画	農園のおおよその位置
御牧原市民農園	北御牧	6	御牧原保育園から西へ、約300m
布下市民農園	北御牧	5	6月末新設。常満団地の西側、約150m

・いずれも1区画当たり約100㎡、利用料は1区画3,000円(平成16年12月末まで)です。(※平成17年1月からは年間4,000円。)

・平成17年の利用希望者募集に際しては、平成16年に利用されている方を優先します。

※この市民農園は、特定農地貸付法に基づいて設置されています。

※一般的に、一定規模以上の農業者以外の農地の貸し借りは、農地法により規制されています。

今回のご利用は、申し込み先着順とさせていただきます。ご了承ください。

【お申し込み、お問い合わせは…】

東御市農業農村支援センター(電話：0268-64-5894)まで

☆☆これから楽しめる、秋から冬の食卓を飾る野菜の一例☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
大根								播種			収穫	
ほうれん草		収穫(翌年)							播種			収穫
春菊								播種				収穫
にんじん								播種				収穫
はくさい									播種			収穫
チンゲン菜										播種		収穫
小松菜 べんり菜						播種						収穫(種まき後1ヶ月を目安に)

東御市農政課/農業農村支援センター